2013年度 春学期展示
テーマ：「メイド・イン・ジャパン」

八・九月のテーマは「芸能」です。
そもそもは古来、神仏への畏敬の念や願い事を、謠(うた)と踊りで表現した「神楽(かぐら)」や「田楽(でんがく)」が起源であるといわれています。
それが時代とともに少しずつ形を変えていき、江戸時代には一般の人々が歌舞伎、能、文楽などを娯楽として鑑賞するようになりました。
今月は、現代では伝統芸能とよばれているこの舞台芸術において使用される、美しい能面や歌舞伎衣装など、名職人たちが技能を凝らした品々をご覧いただきます。

八・九月テーマ

芸能
げいのう

法政大学多摩図書館